

顧客の立場から ベスト・プラクティスを追求する保険仲立人

共立インシュアランス・ブローカーズ株式会社
—現状と将来への期待—

R.M機能や海外ネットワーク等活用

サイバーリスク、再生エネルギー分野に注力



本店（本社事務所と役員・スタッフメンバー（右から2番目が宗田社長））



大阪支店（昨年リニューアルの大阪支店事務所と役員・スタッフメンバー）

・**共立インシュアランス**
・**ブローカーズ株式会社**は1996年の保険業法の改正・保険自由化に伴う「保険仲立人（保険ブローカー）制度」の導入を機に設立されました。みずほフィナンシャルグループとの親密関係を生かし、企業リスクマネジメント（企業R.M.）に関する保険のプロフェッショナル集団を目指すとの理念のもと、企業に対しても保険コンサルティング、保険手配サービスの提供を行っています。

■**業務内容**
自社単独だけでなく、リスクの分析・評価を行うリ

スクマネジメント会社や、上海、香港、シンガポール、タイ、インドネシアの海外拠点といったグローバル会社、さらに提携の海外保険ブローカーのサービスネットワークも活用して、一般企業や独立行政法人等公的セクター企業に対し各種保険

保険コンサルティング業務や、保険手配業務を行っています。

■**保険コンサルティング業務**では、①国内対象の保険プロダム見直し、②海外後的企业活動活性化の中、

■**現在の取組み**
コロナの移動制限緩和による深刻な逸失利益損害の発生や、事故対応費用と合わせると、第三者への賠償責任を遙かに上回る自社損害発生が深刻化してきています。

顧客側のサイバー保険購入検討時、単に保険料負担面より「バック一括で十分」とする意識が強く、攻撃を受けて初めて、補償対象外の費用

事故被害が増大している「サイバー攻撃に対する保険を含むリスクヘッジ」と地球温暖化対策として重要な「再生可能エネルギー案件に対する保険」

■**保険仲立人**の現状と将来への期待

■**事故被害が増大している「サイバー攻撃に対する保険を含むリスクヘッジ」と地球温暖化対策として重要な「再生可能エネルギー案件に対する保険」**

■**保険仲立人**の現状と将来への期待

■**事故被害が増大している「サイバー攻撃に対する保険を含むリスクヘッジ」と地球温暖化対策として重要な「再生可能エネルギー案件に対する保険」**

顧客の立場から ベスト・プラクティスを追求する保険仲立人

RM機能や海外ネットワーク等活用

サイバーリスク、再生エネルギー分野に注力

顧客の立場から ベスト・プラクティスを追求する保険仲立人

RM機能や海外ネットワーク等活用

サイバーリスク、再生エネルギー分野に注力

顧客の立場から ベスト・プラクティスを追求する保険仲立人

RM機能や海外ネットワーク等活用

企業に保険コンサルティング、保険手配サービス提供